

令和 8 年度

編 入 学 学 生 募 集 要 項

(第 1 次募集・第 2 次募集)

-
- ・推薦入試(昼間コース・夜間主コース)
 - ・一般入試(昼間コース・夜間主コース)
-



室蘭工業大学

MURORAN INSTITUTE OF TECHNOLOGY

〒050-8585 北海道室蘭市水元町27番 1 号

室蘭工業大学入試戦略課入学試験係

TEL 0143 (46) 5162

FAX 0143 (45) 1381

E-mail nyushi@muroran-it.ac.jp

<https://muroran-it.ac.jp/>

本学生募集要項は、第1次募集と第2次募集の募集要項を兼ねており、出願書類は、第1次募集、第2次募集ともに共通となっています。

なお、第2次募集は、第1次募集の定員充足状況により、実施しない場合があります、実施の有無、募集人員については、8月頃本学公式ウェブサイト上でお知らせします。

室蘭工業大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人室蘭工業大学安全保障輸出管理規則」を定め、外国人留学生の受け入れに際して厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。

個人情報の取扱いについて

本学では、「個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人室蘭工業大学個人情報等管理規程」に基づき保有する個人情報の保護に努めます。

出願書類等により得られた個人情報は、本学の入学者選抜業務及び入学者選抜方法検討のための資料として使用します。また、入学者にあっては、教務関係（学籍、修学指導等）の業務、学生支援関係（授業料免除、奨学金等）の業務に使用します。

目 次

室蘭工業大学理工学部編入学の入学者受入れの方針 (アドミッション・ポリシー)	1
入学者の選抜方法	2
I 趣 旨	3
II 募集人員	
1 理工学部昼間コース	3
2 理工学部夜間主コース	3
III 推薦入試	
1 出 願 資 格	4
2 推 薦 要 件	4
3 障害等のある者の事前相談	4
4 出 願 手 続	4
5 選 抜 方 法	7
6 試験実施情報等の周知について	7
7 合 格 発 表	7
8 編入学年次及び修業年限	7
9 合格とならなかった者で、一般入試を希望する者の取扱い	7
IV 一般入試	
1 出 願 資 格	8
2 障害等のある者の事前相談	8
3 出 願 手 続	8
4 選 抜 方 法	11
5 試験実施情報等の周知について	12
6 合 格 発 表	13
7 編入学年次及び修業年限	13
V 入学手続	14
○ 室蘭工業大学 東 奨学金	15
○ 出願書類	
1. 入学志願票 (A 票)	
2. 受験票・写真票・検定料振替払込受付証明書貼付台紙 (B 票)	
3. あて名票 (C 票)	
4. 調査書 (D 票)	
5. 推薦書 (推薦入試のみ使用) (E 票)	
6. 検定料払込用紙	
○ 出願書類等記入要領	

室蘭工業大学理工学部編入学の入学受入れの方針 (アドミッション・ポリシー)

室蘭工業大学の基本理念は「自然豊かなものづくりのまち室蘭の環境を活かし、総合的な理工学教育を行い、未来をひらく科学技術者を育てるとともに、人間・社会・自然との調和を考えた創造的な科学技術研究を展開し、地域社会さらには国際社会における知の拠点として豊かな社会の発展に貢献する」ことである。この理念、教育目標、人材育成像、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に基づき、理工学部の人材育成像に掲げる「専門性と展開力」、「強靱性と俯瞰力」、「社会性とコミュニケーション力」を備えた、変わり続ける産業界で活躍できる人材を養成するため、次のような人を求めている。

(1) 理工学部の求める学生像

- ・科学技術と人間・社会・自然に興味・関心があり、新しい課題に積極的に取り組もうとする人
- ・豊かな教養と幅広い専門知識を身につけ活用するための基礎的能力をもつ人
- ・多様な人と協働し、地域社会と国際社会の発展に主体的に貢献しようとする人

(2) 各学科の求める学生像

創造工学科とシステム理化学科において、それぞれ次のような「関心・意欲」「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」「主体性・多様性・協働性」を備えた人を求めている。

1) 創造工学科

『関心・意欲』

専門分野に強い関心を持つとともに、専門分野を中心に工学を基礎から幅広く学び、それを活かして実社会での課題発見とその解決に取り組む意欲のある人

『知識・技能』

工学専門分野を学ぶための高等専門学校等で修得すべき知識・技能を有する人

『思考力・判断力』

自らの知識・技能をもとに論理的な思考・判断ができる人

『表現力』

自らの考えを論理的に相手に伝えることができる人

『主体性・多様性・協働性』

多様な人と協働するための社会性やコミュニケーション力の基礎となる教養と語学力を持つとともに、主体的な活動の意欲や経験を有する人

2) システム理化学科

『関心・意欲』

専門分野に強い関心を持つとともに、専門分野を中心に理工学を基礎から幅広く学び、社会や自然にある新しい素材・機能・現象・性質の発見と活用に取り組む意欲のある人

『知識・技能』

理工学専門分野を学ぶための高等専門学校等で修得すべき知識と技能を有する人

『思考力・判断力』

自らの知識・技能をもとに論理的な思考・判断ができる人

『表現力』

自らの考えを論理的に相手に伝えることができる人

『主体性・多様性・協働性』

多様な人と協働するための社会性やコミュニケーション力の基礎となる教養と語学力を持つとともに、主体的な活動の意欲や経験を有する人

(3) 入学前に学習しておくことが期待される内容

本学に入学する学生は、(1)(2)で求められる能力や資質を備えるとともに、入学後にそれらを基盤として本学の基本理念や人材育成像に掲げる科学技術者を目指し、本学の教育課程を通じて成長することが期待される。そのために高等学校等での学習において求められる内容を、主要な教科・科目ごとに以下に示す。

○数学と理科

自然科学や科学技術に関する基礎的な事項の理解とより高度な知識の修得に必要な科目であり、高等学校等での内容について十分な学習が求められる。数理的な能力は、自然に関わる現象や工学的なシステムなどを、数学的方法を活用して論理的に考察するために特に重要である。

○国語（日本語）

他者の考えを理解する、自ら考える、それらを論理的に表現するため、高等学校等での内容について十分な学習が求められる。

○外国語（英語）

特に国際社会において、多様な人たちと協働し、世界規模で活躍するためのコミュニケーション能力を獲得するため、高等学校等での内容について十分な学習が求められる。

○情報

情報と情報技術を活用し、様々な事象に対する問題発見及び解決を行うため、高等学校等での内容について十分な学習が求められる。

○地理歴史・公民及び他の教科

自然科学から展開される専門知識だけでなく、人文社会科学を含めて一般的な教養を身につけるため、高等学校等での内容について十分な学習が求められる。

○専門科目

3年次編入学においては、上記に加えて、高等専門学校、短期大学、専修学校等が定める教育課程に従い、各専門分野で勉学を進めるために必要な専門科目の基礎を修得していることが求められる。

入学者の選抜方法

前述の方針に沿い、創造工学科とシステム理化学科においてそれぞれ『関心・意欲』『知識・技能』『思考力・判断力』『表現力』『主体性・多様性・協働性』を有する人材を多面的・総合的に評価するために、次に示す入学者選抜を実施する。

『編入学・推薦入試』『編入学・推薦入試（夜間主コース）』

推薦書と面接により、本学の専門分野への「関心・意欲」と「主体性・多様性・協働性」「表現力」を評価する。調査書および口頭試問により、専門教育で必要となる基礎的な「知識・技能」「思考力・判断力」を評価する。この選抜では、本学の専門分野への「関心・意欲」と専門教育で必要となる基礎的な「知識・技能」を特に重視する。

『編入学・一般入試』『編入学・一般入試（夜間主コース）』

学力試験と口頭試問により、専門教育で必要となる基礎的な「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」を評価する。また、面接では調査書を考慮しながら本学の専門分野への「関心・意欲」と「主体性・多様性・協働性」を評価する。この選抜では、本学の専門教育で必要となる「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」を特に重視する。

I 趣 旨

室蘭工業大学は、高等専門学校、短期大学、一定の要件を満たした専修学校専門課程の卒業者、高等学校等の専攻科の修了者及び学士号取得者に対して、工学又は理工学の専門教育を履修（3年次入学）する機会を広く提供しています。

このような趣旨をふまえて、本学で求める入学者の選抜は「推薦による入学者の選抜（推薦入試）」、「学力試験による入学者の選抜（一般入試）」の2つの方法で行います。

II 募 集 人 員

1 理工学部昼間コース

学 科 名	コ ー ス 名		編入学 定員	募 集 人 員		
				推薦入試	一般入試	
					第1次募集	第2次募集
創 造 工 学 科	建築土木工学コース	建築学トラック	25名	15名	10名	未定
		土木工学トラック				
	機 械 ロ ボ ッ ト 工 学 コ ー ス					
	航 空 宇 宙 工 学 コ ー ス					
システム理化学科	電 気 電 子 工 学 コ ー ス		15名	9 名	6 名	
	物 理 物 質 シ ス テ ム コ ー ス					
	化 学 生 物 シ ス テ ム コ ー ス					
	数 理 情 報 シ ス テ ム コ ー ス		40名	24名	16名	
	合 計					

注① 志望学科は、1学科のみとします。

② 学士入学の募集人員は、上記募集人員外で、若干名とします。

③ 一般入試（第2次募集）は、第1次募集の定員充足状況により、実施しない場合があります。なお、実施の有無、募集人員については、8月頃本学公式ウェブサイトでお知らせします。

2 理工学部夜間主コース

学 科 名	コース名	募 集 人 員		
		推薦入試	一般入試	
			第1次募集	第2次募集
創 造 工 学 科	機 械 系 コ ー ス	若干名	若干名	未定
	電 気 系 コ ー ス			

注① 学士入学の募集人員は、上記募集人員外で、若干名とします。

② 一般入試（第2次募集）は、第1次募集の定員充足状況により、実施しない場合があります。なお、実施の有無、募集人員については、8月頃本学公式ウェブサイトでお知らせします。

Ⅲ 推薦入試

1 出願資格

次のいずれかに該当し、2の推薦要件を満たす者とします。

- (1) 高等専門学校又は短期大学（部）を卒業した者及び2026年3月卒業見込みの者
- (2) 専修学校の専門課程のうち、修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時数が1,700時間以上であるものを修了した者及び2026年3月修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）
- (3) 高等学校、中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の専攻科のうち修業年限が2年以上で「高等学校の専攻科のうちその課程を修了した者が大学に編入学することができるものの課程の基準（文部科学省告示第63号）」又は「特別支援学校の高等部の専攻科のうちその課程を修了した者が大学に編入学することができるものの課程の基準（文部科学省告示第64号）」のいずれかの基準を満たす課程を修了した者及び2026年3月修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）
- (4) 学士の学位を有する者及び2026年3月取得見込みの者（学士入学）

2 推薦要件

次の要件を満たし、出身学校長が責任を持って推薦できる者とします。

- (1) 在学中の成績が上位に属し、学業成績及び人物が優秀である者
- (2) 合格した場合は、必ず入学することが確約できる者

3 障害等のある者の事前相談

障害（学校教育法施行令第22条の3に定める障害の程度）等のある者で受験上及び修学上、配慮を希望する場合は、その内容によっては、本学が対応を決定するまでに時間を要することがありますので、できるだけ早い時期に入試戦略課入学試験係へ申し出てください。また、日常生活において使用している補聴器、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定や他の配慮との関係から、同様に申し出てください。なお、受験上及び修学上の相談については、通年受け付けています。

「受験上の配慮等申請書」は本学公式ウェブサイトからダウンロードして使用してください。

<https://muroran-it.ac.jp/entrance/admission/exam/uee/>

4 出願手続

(1) 出願期間及び出願書類等提出方法

2025年5月7日（水）～ 2025年5月13日（火）

ア 持参の場合

午前10時30分～午後4時（土、日を除く）

イ 郵送の場合

出願期間最終日午後4時必着とします。

注 郵送の場合は、すべて簡易書留郵便とし、封筒表面に「編入学推薦入試出願書類在中」と朱書きしてください。

(2) 出願書類等提出先

〒050-8585 北海道室蘭市水元町27番1号

室蘭工業大学 入試戦略課入学試験係

TEL 0143 (46) 5162 FAX 0143 (45) 1381

(3) 受験票の送付

出願書類を受理した後、受験票を送付しますので、2025年5月20日（火）までに届かない場合は、入試戦略課入学試験係へ連絡してください。

なお、受験票は入学試験及び入学手続きで使用するため、紛失しないよう注意してください。

(4) 出願書類等

出願書類等	摘 要
ア 入 学 志 願 票 (A票)	入学志願票裏面の「記入上の注意」を熟読のうえ、記入もれや誤記のないように注意してください。
イ 受験票・写真票・ 検定料振替払込受 (B票) 付証明書貼付台紙	出願書類受付日前3か月以内に撮影した上半身脱帽正面向きの写真（縦4cm×横3cm）を写真票の所定欄に貼ってください。
ウ あ て 名 票 (C票)	①～③の欄は、合格通知書、入学手續に関する書類等の送付に使用しますので、全ての欄に志願者の同一の住所、氏名を記入してください。 ④の欄は、出身学校長に選抜結果を送付しますので、出身学校の住所、校名を記入してください。
エ 調 査 書 (D票)	出身学校長が作成し、厳封したものとしします。なお、学習成績欄に該当する項目が記載された成績証明書等がある場合は、それを添付することにより、同欄の記入を省略しても差し支えありません。ただし、学習についての所見欄、在学中の状況欄は必ず記入してください。
オ 推 薦 書 (E票)	出身学校長が作成し、厳封したものとしします。 以下のウェブページに掲載している電子ファイルをダウンロードして作成しても構いません。 https://muroran-it.ac.jp/entrance/taee/guidelines_ts/
カ 検 定 料	・昼間コース 30,000円 ・夜間主コース 18,000円 (「(5) 検定料の振込方法」に従って払い込んでください。) ※クレジットカードで払い込む場合は、クレジット決済完了メールを印刷して出願書類とともに提出してください。 【国費外国人留学生】 2025年度中に奨学金支給期間の延長を希望する者は奨学金の支給が決定次第、返還いたします。該当する者は、「国費外国人留学生証明書（様式任意）」（在籍している学校で作成。）を検定料の他に提出してください。
キ 住 民 票 又 は 在 留 カ ー ド の コ ピ ー	【外国人留学生のみ】 在留資格・期間が記載されたものとしします。

注① ア、イ、ウ、エ及びオの書類は、本学所定の用紙を用いてください。

② 出願書類に不備があるものは、受理しません。

③ 出願書類において虚偽の記載や偽造が発見された場合、ならびに試験において不正行為が確認された場合は、合格または入学を取り消すことがあります。

(5) 検定料の払込方法

- 1) クレジットカードにより支払う場合、下記リンクに進んで、必要事項を入力してください。
(株式会社ROBOT PAYMENTのクレジットカード決済画面に移動します。)

昼間コース

<https://credit.j-payment.co.jp/link/creditcard?aid=123829&iid=9&mailauthckey=af17143c4a6944fd830f050fce5bcba6>

※ 決済には手数料900円がかかります。



夜間主コース

<https://credit.j-payment.co.jp/link/creditcard?aid=123829&iid=8&mailauthckey=af17143c4a6944fd830f050fce5bcba6>

※ 決済には手数料540円がかかります。



- 2) 払込用紙により払い込む場合

所定の検定料を払込期間内にゆうちょ銀行又は郵便局、銀行などの金融機関受付窓口で次のとおり払い込み、「検定料振替払込受付証明書貼付台紙」にE「振替払込受付証明書（お客さま用）」を貼り付け、出願書類と一緒に提出してください。

ア 本学所定の検定料払込用紙（5枚綴りの専用紙）を利用し、必要事項を記入してください。

イ 検定料払込用紙に検定料相当額及び払込手数料を添え、窓口に納めてください。（ATM（現金自動預払機）から払い込むことはできません。必ず窓口で払い込んでください。）

ウ E「振替払込受付証明書（お客さま用）」を窓口から受け取る際には、「日附印」が押されていることを必ず確認してください。

エ 「日附印」が押されたE「振替払込受付証明書（お客さま用）」を本学所定の「検定料振替払込受付証明書貼付台紙」に貼り付け、出願書類と一緒に提出してください。

オ 払込手数料は、志願者本人の負担となります。

検定料払込期間

2025年4月30日（水）～ 2025年5月12日（月）

※ 出願期間に間に合うように十分に余裕をもって手続を完了してください。

(6) 出願の留意事項

ア 受理した検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

検定料を払い込んだが室蘭工業大学に出願しなかった（出願書類を提出しなかった、又は出願が受理されなかった）場合、又は検定料を誤って二重に払い込んだ場合には、払い込んだ者の申し出により、当該検定料相当額を返還します。

返還については本学公式ウェブサイトを確認してください。

https://muroran-it.ac.jp/entrance/taee/guidelines_ts/

検定料返還請求書提出期限

2025年6月13日（金）まで

イ 検定料が払い込まれていない場合や日附印が押されたE「振替払込受付証明書（お客さま用）」が所定の欄に貼り付けられていない場合は、出願を受理しません。

ウ 出願後の志望学科の変更は認めません。

エ 出願後、「志願者の連絡先」に変更があった場合は、速やかに入試戦略課入学試験係へ電話、E-mail等で連絡してください。

5 選 抜 方 法

(1) 入学者の選抜

調査書の点数及び面接の点数を合計した総合点並びに推薦書の内容を総合して判定します。

(2) 面 接

面接は、態度、自分の考え、志望学科の専門分野に関する関心・意欲・問題意識等を問うとともに、志望学科の専門分野に関する基礎的知識について、口頭試問を行います。

(3) 配 点

調査書点	面接点	合 計
200点	300点	500点

(4) 面接日時及び場所

日 時	場 所
2025年 5 月24日（土） 午後 1 時30分から	室蘭工業大学 北海道室蘭市水元町27番 1 号

注① 試験当日は、午後 1 時までには受験者控室に集合してください。

② 受験者控室については、試験日の前日に本学の教育・研究 3 号館 N 棟 1 階に掲示するとともに本学公式ウェブサイトに掲載します。

③ 試験の際は、必ず受験票を持参してください。

6 試験実施情報等の周知について

試験実施情報については、本学公式ウェブサイトにおいて随時掲載しますので、入学試験が実施される当日まで注意してご覧ください。（本学公式ウェブサイト <https://muroran-it.ac.jp/>）

なお、不測の事態が発生し、入学試験を予定どおりに実施できない場合の対応についても、同様にお知らせします。

7 合 格 発 表

2025年 6 月 6 日（金）午前10時

合格者受験番号を本学公式ウェブサイトに掲載し、合格者には合格通知書を郵送します。なお、不合格者には送付物はありません。また、出身学校長には選抜結果を送付します。

注① 合格発表の日時については予定であり、変更になる場合があります。変更に関するお知らせは、本学公式ウェブサイト等で行います。

② 電話やE-mailによる可否についての照会には応じません。

③ 「合格通知書」は、発表日に発送します。発表日に自宅に届くものではありません。

8 編入学年次及び修業年限

(1) 編入学年次は 3 年次とし、修業年限は 2 年とします。

(2) 単位の認定

入学後に、大学、短期大学、高等専門学校等で修得した単位の認定を行います。

なお、単位認定状況及び修業状況によっては、卒業が前記(1)の修業年限を超えることがあります。

9 合格とならなかった者で、一般入試を希望する者の取扱い

推薦入試の結果、合格とならなかった者で、一般入試の受験を希望する者は、再度募集要項を請求し、「Ⅳ 一般入試」記載の出願書類を出願期間内に提出してください。

Ⅳ 一般入試

1 出願資格

次のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 高等専門学校又は短期大学（部）を卒業した者及び2026年3月卒業見込みの者
- (2) 専修学校の専門課程のうち、修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時数が1,700時間以上であるものを修了した者及び2026年3月修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）
- (3) 高等学校、中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の専攻科のうち修業年限が2年以上で「高等学校の専攻科のうちその課程を修了した者が大学に編入学することができるものの課程の基準（文部科学省告示第63号）」又は「特別支援学校の高等部の専攻科のうちその課程を修了した者が大学に編入学することができるものの課程の基準（文部科学省告示第64号）」のいずれかの基準を満たす課程を修了した者及び2026年3月修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）
- (4) 学士の学位を有する者及び2026年3月取得見込みの者（学士入学）
- (5) 修業年限4年以上の他の大学に2年以上（休学期間を除く。）在籍している者又は2026年3月に在籍期間（休学期間を除く。）が2年に達する見込みの者で、70単位以上修得した者又は2026年3月までに修得見込みの者
- (6) 外国において、学校教育における14年以上の課程を修了した者又は2026年3月までに修了見込みの者

2 障害等のある者の事前相談

障害（学校教育法施行令第22条の3に定める障害の程度）等のある者で受験上及び修学上、配慮を希望する場合は、その内容によっては、本学が対応を決定するまでに時間を要することがありますので、できるだけ早い時期に入試戦略課入学試験係へ申し出てください。また、日常生活において使用している補聴器、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定や他の配慮との関係から、同様に申し出てください。なお、受験上及び修学上の相談については、通年受け付けています。

「受験上の配慮等申請書」は本学公式ウェブサイトからダウンロードして使用してください。

<https://muran-it.ac.jp/entrance/admission/exam/uee/>

3 出願手続

(1) 出願期間及び出願書類等提出方法

【第1次募集】2025年6月17日（火）～ 2025年6月24日（火）

【第2次募集】実施する場合別途お知らせします。

ア 持参の場合

午前10時30分～午後4時（土、日を除く）

イ 郵送の場合

出願期間最終日午後4時必着とします。

注 郵送の場合は、すべて簡易書留郵便とし、封筒表面に「編入学一般入試出願書類在中」と朱書きしてください。

(2) 出願書類等提出先

〒050-8585 北海道室蘭市水元町27番1号

室蘭工業大学 入試戦略課入学試験係

TEL 0143 (46) 5162 FAX 0143 (45) 1381

(3) 受験票の送付

出願書類を受理した後、受験票を送付しますので、2025年7月3日（木）までに届かない場合は、入試戦略課入学試験係へ連絡してください。

なお、受験票は入学試験及び入学手続きで使用するため、紛失しないよう注意してください。

(4) 出願書類等

出願書類等	摘 要
ア 入 学 志 願 票 (A票)	入学志願票裏面の「記入上の注意」を熟読のうえ、記入もれや誤記のないように注意してください。
イ 受験票・写真票・ 検定料振替払込受 (B票) 付証明書貼付台紙	出願書類受付日前3か月以内に撮影した上半身脱帽正面向きの写真(縦4cm×横3cm)を写真票の所定欄に貼ってください。
ウ あ て 名 票 (C票)	合格通知書、入学手続きに関する書類等の送付に使用しますので、全ての欄に同一の住所、氏名を記入してください。
エ 調 査 書 (D票)	出身学校長が作成し、厳封したものとします。なお、学習成績欄に該当する項目が記載された成績証明書等がある場合は、それを添付することにより、同欄の記入を省略しても差し支えありません。ただし、学習についての所見欄、在学中の状況欄は必ず記入してください。
オ 在 学 証 明 書 等 【「1 出願資格(5)」により出願する者のみ】	「1 出願資格(5)」により出願する者は、調査書(D票)に加え、在学証明書、70単位以上修得したこと又は2026年3月までに修得見込がわかる資料を提出してください。
カ 検 定 料	・昼間コース 30,000円 ・夜間主コース 18,000円 (「(5) 検定料の振込方法」に従って払い込んでください。) ※クレジットカードで払い込む場合は、クレジットカード決済完了メールを印刷して出願書類とともに提出してください。 【国費外国人留学生】 2025年度中に奨学金支給期間の延長を希望する者は奨学金の支給が決定次第、返還いたします。該当する者は、「国費外国人留学生証明書(様式任意)」(在籍している学校で作成。)を検定料の他に提出してください。
キ T O E I C の ス コ ア	○TOEICIPテストの場合 「スコアレポート(個人成績表)」(原本)を提出してください。 ○TOEIC公開テストの場合 ・「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE(公式認定証)」(原本)を提出してください。又は、公開テスト スコア確認サービスを利用し、本学が確認するため、以下の申請コードを入力して申し込んでください。 団体名称は「室蘭工業大学入試戦略課」 申請コードは「00009401」です。 ※2024年5月以降に受験して得たものとします。
ク 住 民 票 又 は 在 留 カ ー ド の コ ピ ー	【外国人留学生のみ】 在留資格・期間が記載されたものとします。

注① ア、イ、ウ及びエの書類は、本学所定の用紙を用いてください。

② 出願書類に不備があるものは、受理しません。

③ 出願書類において虚偽の記載や偽造が発見された場合、ならびに試験において不正行為が確認された場合は、合格または入学を取り消すことがあります。

(5) 検定料の払込方法

- 1) クレジットカードにより支払う場合、下記リンクに進んで、必要事項を入力してください。
(株式会社ROBOT PAYMENTのクレジットカード決済画面に移動します。)

昼間コース

<https://credit.j-payment.co.jp/link/creditcard?aid=123829&iid=9&mailauthkey=af17143c4a6944fd830f050fce5bcba6>

※ 決済には手数料900円がかかります。



夜間主コース

<https://credit.j-payment.co.jp/link/creditcard?aid=123829&iid=8&mailauthkey=af17143c4a6944fd830f050fce5bcba6>

※ 決済には手数料540円がかかります。



- 2) 払込用紙により払い込む場合

所定の検定料を払込期間内にゆうちょ銀行又は郵便局、銀行などの金融機関受付窓口で次のとおり払い込み、「検定料振替払込受付証明書貼付台紙」にE「振替払込受付証明書（お客さま用）」を貼り付け、出願書類と一緒に提出してください。

ア 本学所定の検定料払込用紙（5枚綴りの専用紙）を利用し、必要事項を記入してください。

イ 検定料払込用紙に検定料相当額及び払込手数料を添え、窓口に納めてください。（ATM（現金自動預払機）から払い込むことはできません。必ず窓口で払い込んでください。）

ウ E「振替払込受付証明書（お客さま用）」を窓口から受け取る際には、「日附印」が押されていることを必ず確認してください。

エ 「日附印」が押されたE「振替払込受付証明書（お客さま用）」を本学所定の「検定料振替払込受付証明書貼付台紙」に貼り付け、出願書類と一緒に提出してください。

オ 払込手数料は、志願者本人の負担となります。

検定料払込期間

【第1次募集】2025年6月9日（月）～ 2025年6月23日（月）

【第2次募集】実施する場合別途お知らせします。

※ 出願期間に間に合うように十分に余裕をもって手続を完了してください。

(6) 出願の留意事項

ア 受理した検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

検定料を払い込んだが室蘭工業大学に出願しなかった（出願書類を提出しなかった、又は出願が受理されなかった）場合、又は検定料を誤って二重に払い込んだ場合には、払い込んだ者の申し出により、当該検定料相当額を返還します。

返還については本学公式ウェブサイトで確認してください。

https://muroran-it.ac.jp/entrance/taee/guidelines_ts/

検定料返還請求書提出期限

【第1次募集】2025年8月1日（金）まで

【第2次募集】実施する場合別途お知らせします。

イ 検定料が払い込まれていない場合や日附印が押されたE「振替払込受付証明書（お客さま用）」が所定の欄に貼り付けられていない場合は、出願を受理しません。

ウ 出願後の志望学科の変更は認めません。

エ 出願後、「志願者の連絡先」に変更があった場合は、速やかに入試戦略課入学試験係へ電話、E-mail等で連絡してください。

4 選 抜 方 法

(1) 入学者の選抜

学力試験の点数及び面接の点数を合計した総合点並びに調査書の内容を総合して判定します。

(2) 学力試験科目

ア 昼間コース

学 科 名	コース名	区 分	科 目 (出 題 範 囲)
創 造 工 学 科	建築土木工学コース 建築学トラック	専門科目	・ 構造系科目 (建築構造力学 (材料力学、静定構造)) ・ 計画系科目 (建築計画 (住宅計画、施設計画、歴史・意匠)、建築環境工学)
	建築土木工学コース 土木工学トラック	専門科目	・ 構造力学 (材料力学、静定構造) ・ 水理学 (静水力学、ベルヌーイの定理、管水路) ・ 土質力学 (土の物理的性質、土の締固め、透水)
	機械ロボット 工 学 コース	専門科目	・ 数学 (線形代数、微積分、偏微分、重積分、常微分方程式) ・ 熱力学、流体力学、材料力学、機械力学から 3 科目選択
	航 空 宇 宙 工 学 コース	専門科目	・ 数学 (線形代数、微積分、偏微分、重積分、常微分方程式) ・ 熱力学、流体力学、材料力学、機械力学から 3 科目選択
	電 気 電 子 工 学 コース	専門科目	・ 数学 (微積分、微分方程式、偏微分、ベクトル解析、線形代数) ・ 電気回路 (正弦波交流回路、回路方程式、電力、二端子対回路)
シ ス テ ム 理 化 学 科	物 理 物 質 システムコース	専門科目	・ 物理学 (力学、電磁気学、熱力学)
	化 学 生 物 システムコース	専門科目	・ 基礎化学の 4 分野 (物理化学、無機及び分析化学、有機化学、生物化学) に関係する基礎的な問題 4 問から 2 問を選択して解答する。
	数 理 情 報 システムコース	専門科目	・ 数学 (解析、線形代数)

イ 夜間主コース

学 科 名	コース名	区 分	科 目 (出 題 範 囲)
創 造 工 学 科	機械系コース	専門科目	・ 数学 (線形代数、微積分、偏微分、重積分、常微分方程式) ・ 熱力学、流体力学、材料力学、機械力学から 3 科目選択
	電気系コース	専門科目	・ 数学 (微積分、微分方程式、偏微分、ベクトル解析、線形代数) ・ 電気回路 (正弦波交流回路、回路方程式、電力、二端子対回路)

(3) 面接

面接は、態度、自分の考え、志望学科の専門分野に関する関心・意欲・問題意識等を問うとともに、志望学科の専門分野に関する基礎的知識について、口頭試問を行います。

(4) 配点

ア 昼間コース及び夜間主コース

学力試験		面接試験	合 計
英語 (TOEICスコア換算)	専門科目		
75点	225点	300点	600点

TOEICスコアの換算

以下のとおり、TOEICスコアを換算します

($500 \leq \text{TOEICスコア}$) 英語得点 = 75

($\text{TOEICスコア} < 500$) 英語得点 = $\text{TOEICスコア} \times 75 / 500$

(5) 学力試験、面接日時及び場所

日 時	場 所
【第1次募集】2025年7月12日(土) ※時間は以下の表により確認してください。	室蘭工業大学 北海道室蘭市水元町27番1号
【第2次募集】実施する場合別途お知らせします。	

注① 試験当日は、試験開始30分前までに受験者控室に集合してください。

② 受験者控室については、試験日の前日に本学の教育・研究3号館N棟1階に掲示するとともに本学公式ウェブサイトに掲載します。

③ 試験の際は、必ず受験票を持参してください。

ア 昼間コース

学 科 名	コース名	区 分	時 間
創 造 工 学 科	建築土木工学コース	専門科目	9:30~11:30
	機械ロボット工学コース		
	航空宇宙工学コース	面 接	13:00~
	電気電子工学コース		
システム理化学科	物理物質システムコース	専門科目	10:30~11:30
	化学生物システムコース	面 接	13:00~
	数理情報システムコース		

イ 夜間主コース

学 科 名	コース名	区 分	時 間
創 造 工 学 科	機 械 系 コ ー ス	専門科目	9:30~11:30
	電 気 系 コ ー ス	面 接	13:00~

5 試験実施情報等の周知について

試験実施情報については、本学公式ウェブサイトにおいて随時掲載しますので、入学試験が実施される当日まで注意してご覧ください。(本学公式ウェブサイト <https://muroran-it.ac.jp/>)

なお、不測の事態が発生し、入学試験を予定どおりに実施できない場合の対応についても、同様にお知らせします。

6 合 格 発 表

【第1次募集】2025年7月25日（金）午前10時

【第2次募集】実施する場合別途お知らせします。

合格者受験番号を本学公式ウェブサイトに掲載し、合格者には合格通知書を郵送します。なお、不合格者には送付物はありません。

- 注① 合格発表の日時については予定であり、変更になる場合があります。変更に関するお知らせは、本学公式ウェブサイト等で行います。
- ② 電話やE-mailによる合否についての照会には応じません。
- ③ 「合格通知書」は、発表日に発送します。発表日に自宅に届くものではありません。

7 編入学年次及び修業年限

- (1) 編入学年次は3年次とし、修業年限は2年とします。
- (2) 単位の認定

入学後に、大学、短期大学、高等専門学校等で修得した単位の認定を行います。

なお、単位認定状況及び修業状況によっては、卒業が前記(1)の修業年限を超えることがあります。

V 入学手続

入学試験に合格した者は、入学手続期間内に必要な書類を持参し、入学手続を行ってください。ただし、期間内に持参できない場合は、一括して簡易書留郵便（入学手続期間内必着）でお送りください。

事 項	摘 要	
入学手続期間	2026年2月12日（木） ～ 2月18日（水） ※土・日は郵送のみ受付	午前10時30分～午後4時 郵送の場合は、入学手続期間最終日午後4時 必着とします。
入学手続場所	〒050-8585 北海道室蘭市水元町27番1号 室蘭工業大学 入試戦略課入学試験係 TEL 0143 (46) 5162	
入学手続に 必要な書類	ア 受験票	
	イ 入学手続きの手引き（2026年2月初旬頃送付予定）で指示するもの	
納 入 金	入 学 料	（昼 間コース）282,000円【予定額】
		（夜間主コース）141,000円【予定額】
授 業 料 （参 考）	（昼 間コース）前期分267,900円、後期分267,900円 （夜間主コース）前期分133,950円、後期分133,950円 【前期・後期とも予定額】 ※納入期限は、前期分5月末日、後期分11月末日です。	

※ 入学手続の留意事項

- 入学を辞退する場合は、辞退する旨を速やかに入試戦略課入学試験係へ電話連絡してください。
- なお、入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱います。
- 推薦入試合格者で、特別の事情により、入学を辞退する者は、「推薦入学辞退願」（様式任意）を本人及び学校長の連名で作成し、学校長から本学学長に提出しなければなりません。
- 入学手続完了者が、入学辞退を申し出る場合は、2026年3月31日（火）午後5時までに、(1)と同様に入試戦略課入学試験係へ連絡してください。
- 入学手続完了者が2026年3月31日（火）午後5時以降に入学辞退を申し出る場合は、退学の扱いとします。
- 既納の入学料はいかなる理由があっても返還しません。
- 入学手続に関する書類及び入学料・授業料の納入方法については、2026年2月初旬頃送付予定の「入学手続きの手引き」で別途お知らせします。
- 入学料及び授業料は予定額であり、入学時及び在学中に改定が行われた場合には、改定時から新たな入学料及び授業料が適用されます。
- 国費外国人留学生は、入学料及び授業料の納入の必要はありません。
- 入学料及び授業料には、免除制度及び徴収猶予制度があり、納入前に所定の申請が必要となります。詳細については、本学公式ウェブサイトで入学手続前に確認してください。申請対象の納入金（入学料、授業料）を納入した場合は申請が無効となります。
https://muroran-it.ac.jp/entrance/ef_tf/f_exemption/
（本学公式ウェブサイト→入試案内→入学手続き・学費等→入学料・授業料免除）
- 問合せ先 室蘭工業大学 学務課学生支援係
TEL 0143 (46) 5129・5130
- 入学料免除又は入学料徴収猶予制度を申請し、入学手続を完了させた後に入学を辞退した場合、申請は不許可となり、入学料を納入する必要があります。
- 本学では、原則として二重学籍を認めていません。

室蘭工業大学 東 奨学金

1. 目 的

この制度は、国立高等専門学校から本学学士課程に編入学する学生（ただし、留学生を除く）で、経済的な援助を必要とする者に対して、本奨学金を支給することにより、その学習効果を一層高めることを目的とします。

2. 応募資格

奨学金に応募できる者は、国立高等専門学校を卒業し、学部3年次に編入学する者の中で、次に掲げる要件を満たすものとします。

- (1) 大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者
- (2) 上記(1)の者で、給付奨学金の支援区分が「第Ⅲ区分」の者

3. 支給期間

支給期間は2年間とします。

4. 支給金額

半期分授業料相当額（昼間コース267,900円、夜間主コース133,950円）の1/6（昼間コース44,650円、夜間主コース22,325円）を支給します。

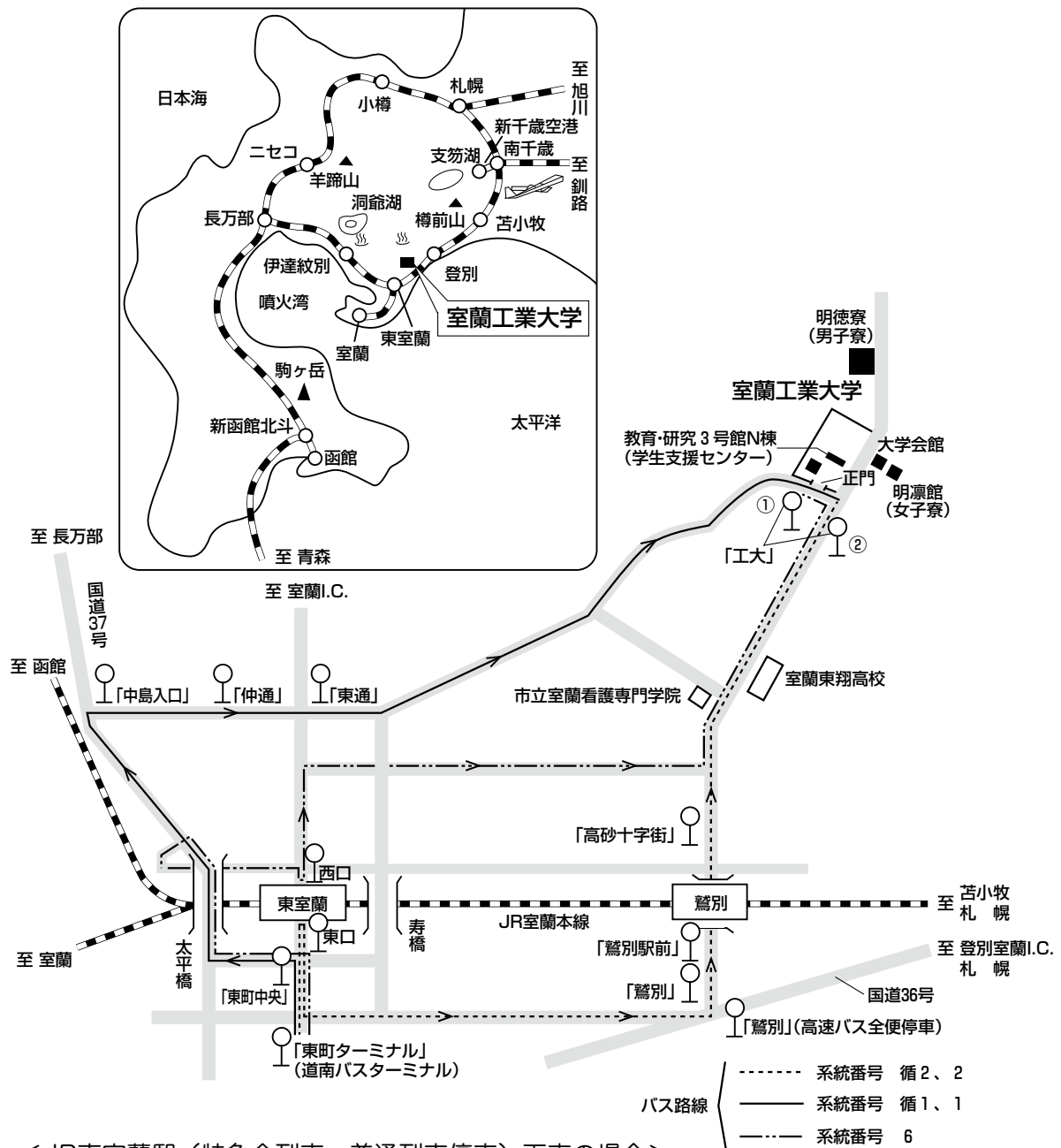
5. 選考方法

本人の申請に基づき、書類審査及び面接により選考します。

問合せ先

〒050-8585 室蘭市水元町27番1号
室蘭工業大学 学務課学生支援係
TEL 0143 (46) 5129

室蘭工業大学所在地及び交通案内図



<JR東室蘭駅（特急全列車・普通列車停車）下車の場合>

道南バス

- 「東室蘭駅東口」(JR 東室蘭駅前)バス停から
 - ・【中央町工大循環線(鷺別⇒中島)[循2]】又は【工大循環線(鷺別⇒中島)[系統番号:2]】に乗車、「工大」(図①)で下車(約30分間隔運行・所要時間約25分)
- 「東室蘭駅西口」(JR 東室蘭駅前)バス停から
 - ・【ろう学校線[系統番号:6]】に乗車、「工大」(図①)で下車(約1時間間隔運行・所要時間約15分)
- 「東町ターミナル」(JR 東室蘭駅東口から徒歩7分)から
 - ・【中央町工大循環線(中島⇒鷺別)[系統番号:循1]】又は【工大循環線(中島⇒鷺別)[系統番号:1]】に乗車、「工大」(図②)で下車(約30分間隔運行・所要時間約25分)
 - ・【中央町工大循環線(鷺別⇒中島)[系統番号:循2]】又は【工大循環線(鷺別⇒中島)[系統番号:2]】に乗車、「工大」(図①)で下車(約30分間隔運行・所要時間約30分)

<JR鷺別駅（特急「すずらん」・普通列車停車）下車の場合>

道南バス

- 「高砂十字街」(JR 鷺別駅から徒歩3分)から
 - ・【中央町工大循環線(鷺別⇒中島)[系統番号:循2]】又は【工大循環線(鷺別⇒中島)[系統番号:2]】に乗車、「工大」(図①)で下車(約30分間隔運行・所要時間約15分)